

「ブリッジ」の耐震補強について

基本的には強度や耐荷重も強いスタンドですので、
本紙の耐震補強を行わなくても、
日常遣いとしては安定して使用頂けます。

その場合も最低限、お気をつけて頂きたい点

- ・倒れてきても自ら直ぐに退けられる、もしくは駆け付けられる。
- ・使用しない時間は、スタンドを低くしておく。
- ・当面使用しない間は、テレビを外しておく。
- ・平らな床に設置。(床敷きが弛んだ状態にしないなど)

とはいえ、万が一の大きな地震では倒れる可能性が有ります。

つきましては、安全の為に

本紙の『耐震補強』も行って頂く事を『推奨』致します。

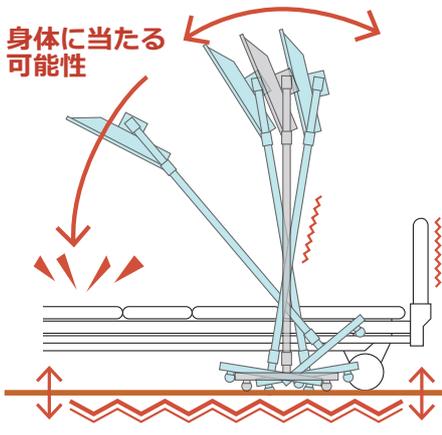


本紙の耐震補強も加えた写真例

万が一の強い地震が起こった際のイメージイラスト

耐震補強無し

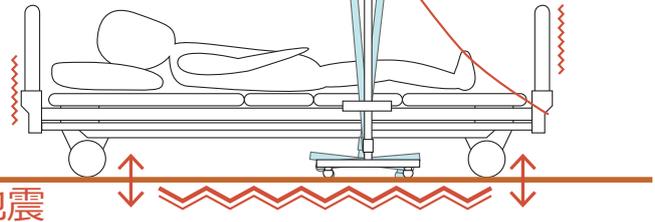
万が一の強い地震では、
スタンドが倒れて、頭に当たる可能性有り。



耐震補強有り

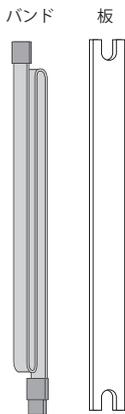
万が一の時にも、頭の方向に倒れる事を防ぎます。
※身体の安全を最優先とし、反対側に倒れる可能性は有ります。

板・バンドで動くのを防ぎ、
チェーンで引っ張られて
スタンドが頭側に倒れない

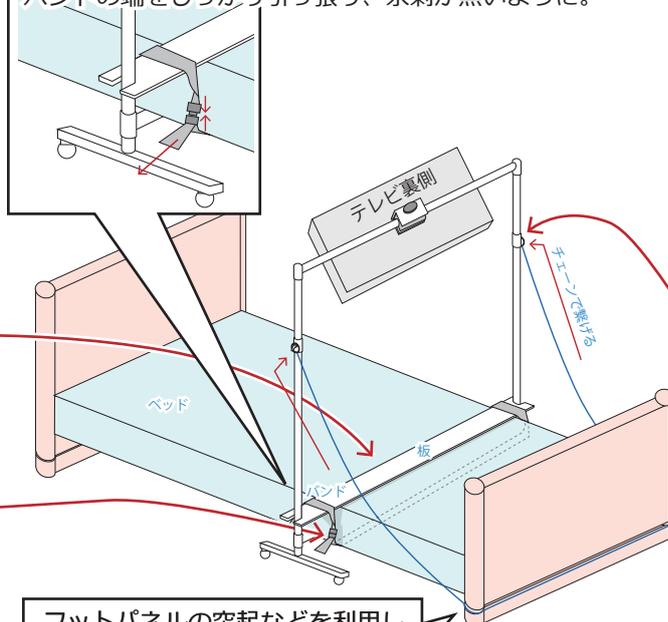


耐震補強方法 (商品同梱: 板・バンド・チェーン)

1. 「板」「バンド」
ベッドとブリッジを繋ぎ
位置を固定



板とベッドをバンドで縛る。
バンドの端をしっかりと引っ張り、余剰が無いように。



フットパネルの突起などを利用し
廻り込んでチェーンを掛ける

2. 「耐震補強用チェーン (約3m)」
転倒を防止



チェーンの両端リングを
スタンド側面「調節つまみ」に掛ける



チェーンが長い場合は、
リングを付ける位置を調整→